

「第19回ひばりの里 Xmas 会」(市民プラザかぞ)にて公演(第85回)

「NPO 法人ひばりの里ネットワーク」主催の「クリスマス会」に出演した。「デイサービス施設」は加須市久下と麦倉にあり、過去に合計で7回の公演を行ってきた。

「いきがい熊谷座」のボランティア活動の記念すべき第1回公演は「久下ひばりの里」にて2016年3月12日に行っているが、N氏とTの二人の出演であった。その報告は写真が掲載されているがギコチナイが初々しい？



県内唯一の福祉を学べる高校である「埼玉県立誠和福祉高校」のブラスバンド部が初参加となった。高校は羽生市にあるがグラウンドは地続きで加須市の土地にあるようだ。

大変に盛り上がってアンコールの連続で予定をはるかに超過した。続いて「フォークダンス」と「マジック」の演技があり私たちの出番は3:30過ぎとなった。立って待ってるのは辛い。

NPO 法人 ひばりの里ネットワーク
第19回 **クリスマスの集い**

日時 2018年12月21日(金)
午後1時30分～午後3時30分

場所 市民プラザかぞ
3階多目的ホール

●プログラム●

- 1時30分 開会のあいさつ
- 1時40分 利用者様による合唱
- 1時50分 スライドショー「ひばりの里のひととき」
- 2時00分 【吹奏楽】誠和福祉高校 吹奏楽部
- 2時20分 【コーラス】誠和福祉高校 コーラス部
- 2時40分 【フォークダンス】野ばら
- 3時00分 【マジックショー】長谷川さん
- 3時10分 【南京玉すだれ】生きがい熊谷座
- 3時30分 閉会

どなたでもご自由にお越しください。
お問い合わせは 事務局 0480-67-0069 まで



舞台は広く、照明も明るく、ピンマイクの調子もよろしく、言うことなしの環境であり、期待充分の観客の皆さんにやる気満々で臨んだ。

「あいさつ」次に「南京玉すだれ基本」。皆さんにお願いした「掛け声」と「手拍子」も私たちを励ますようで最後の「しだれ柳」までほぼ満点の仕上がりです。

残りは「あゝ人世に涙あり」「きよしのズンドコ節」と「麦畑」をCDに乗せての演技です。四つの出し物を20分で演じきるのは結構忙しいことです。



心の余裕が無かったか失敗しました「あゝ人世に涙あり」で最後の決めポーズである「印籠」を私が出し損ねました。慣れたとは言え普段の練習は大事です。つくづく思い知らされました。ここん所、練習に参加できない日がありましたが、反省してももう遅い。気を取り直し、仕切り直しです。失敗を引きづらない気持ちの切り替えが重要です。



最後の「あいさつ」を終えたときに、どっと疲れがでました。今日は午前中に『GBクラブ』の月例会をやった後に、加須まで皆さんに来てもらいました。ちょっとハードな日程だったかな？

今年最後の公演ということでは若干悔いがのこりましたが、一年間を終えることが出来ました。来年は「新ネタ」も入れ、益々、技術の向上、熊谷座としての発展をしていきたいと思っています。

私には今年も良い年でした。座員の皆さんそしてご支援、ご協力をして頂きました皆さん来年も宜しく申し上げます。



記 : 高木民男

写真 : 中山陽子